

令和 3年 3月 11日

代表取締役社長 殿

内部監査員 大場 晴行



令和2年度 運輸安全マネジメント

内部監査報告書

1. 監査日時

令和3年 3月 8日

2. 開催場所

本社営業所会議室

3. 内部監査員

大場 晴行

4. 監査全般の所見

運輸安全マネジメントが適切に機能しているか等の全般的な業務検証を実施し、運行部門及び労務部門において、運輸安全マネジメントの適合性及び有効性の両面から適切かつ効果的に業務が実施されているかを、実施記録やヒアリング等によって確認した。

概ね適切に実施されていることが確認されたが、事故発生後の対応について昨年度から改善されている部分もあるが、軽微なヒヤリハットおよび他社の事故事例など事故を事前に防止する観点から、安全管理の取組みに対する効果の確認に若干弱い部分があった。

昨年からのコロナ過の影響で運行本数が減少し、年間を通し大きなトラブルは無かったものの、今後の需要の増大により事故を最小限に抑制する必要があることから、今後もPDCAを明確にした上で確実に回すことが本来の目的を達成するために必要不可欠であることを申し送る。

以上